



嫉妬（ねたみ）は癌より悪いものです。
それは次々と蝕んでゆく癌のようです。

嫉妬

ラーガとは「嫉妬・執着・愛着」のことです。固定観念はラーガからやってきます。

ある「人」や「物」が自分の悦びや安全への対象に、幸福の元になっていると感じて手放したくないと思うようなことです。ほとんどそうなのではないでしょうか？私たちは不安で心配します。

その思いが広がった状態の時、私たちの心はその「人」や「物」の方に向かってしまいます。向かうきっかけになったのは対象物ではなく、その後ろの幸福を思ってのことだったのに、テーマは対象物に移ってしまっているのです、、、いつの間にか。

暗闇では何も見えないように、私たちは自己を見ることはなかなかできないのです。影のようなものです。あるのに感じずるのは影響や働きが見えないからです。影響や働きかけられているものは当たり前すぎて感じていません。そしていつもくっついているのです。

グルやヨーガは壁にあるスイッチの場所を押してくれます。「スイッチは右手にありますよ」と。グルがヨーガが発したのではなく、もともとあるのです。気づくきっかけをあなたに与えているだけです。気付いてスイッチを入れ光を点灯させるのはあなた自身です。